

陳情書

【件名】 男性に対する骨粗鬆症検診の公費助成および検診対象拡大を求める陳情

【趣旨】 船橋市が実施している骨粗鬆症検診の対象者を現行の女性限定から拡大し、高齢の男性市民も公費助成による検診を受けられるよう健康増進施策の拡充を求めます。

【陳情の理由】

1. 骨粗鬆症は女性特有の疾患と誤解されがちですが、高齢男性にとっても重大なリスクです。加齢や生活習慣病に伴い、男性の骨量も確実に減少しています。
2. 男性の骨粗鬆症は自覚症状が出にくいため発見が遅れ、骨折を契機に初めて判明するケースが多々あります。特に男性の「大腿骨近位部骨折」は、寝たきりや要介護状態に直結しやすく、QOL（生活の質）を著しく低下させます。
3. 現在、国の健康増進法に基づく節目検診は女性のみを対象としていますが、独自に男性への検診助成を開始する自治体が全国で増え始めています。
4. 船橋市が男性にも骨粗鬆症検診の門戸を開くことは、高齢男性の健康寿命を延ばし、結果として市全体の医療費や介護給付費の抑制につながる先進的な取り組みとなります。

以上の理由から、男性市民も骨粗鬆症検診の補助が受けられるよう、制度の拡充を強く陳情いたします。